

# (社) 日本非破壊検査協会秋季講演大会講演募集

平成20年11月5日(水)～7日(金)

## 【会場】

東北歴史博物館(〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1)

## 【募集テーマ】

### 1. オーガナイズドセッション

#### (1) 非接触超音波計測

超音波の非接触計測法にはレーザー超音波、空中超音波、EMATなど様々な手法があるが、いずれも非破壊でかつ多点での計測が容易に行えるため、各種産業においてさらなる適用が期待されている。本セッションでは、このような非接触超音波計測に関連した理論、シミュレーション、実験についての基礎的研究、あるいはこれらの応用にいたる研究発表を広く募集する。

#### (2) 超音波による材料と欠陥の定量計測

近年構造部材の経年劣化の顕在化を受けて、高精度な材料評価や欠陥のサイジングが緊急の課題となっており、従来の超音波探傷方法の高精度化やアレイ探傷、非線形現象を利用したイメージングなど新しい探傷方法に関する研究が進められている。本セッションでは、これらに関連した理論、シミュレーション、実験についての基礎的研究あるいはこれらの応用などを広く募集する。

#### (3) バイオメカニクスと生体機能計測技術

高齢化社会の到来と共に、人の健康維持促進、病気の予防や治療などに対して非破壊計測技術の果たすべき役割は増大している。そこで、バイオメカニクス研究委員会では、既存の非破壊計測技術である超音波、X線、MRI、赤外線、レーザーなどによる生体機能計測への応用、生体計測機器の開発および生体新材料の評価などに役立つ研究活動を行っている。さらに、非破壊計測技術の農作物への応用研究なども行っている。これらに関連した基礎から応用までの研究発表、ならびにバイオメカニクス全般に関する研究発表を広く募集する。

#### (4) 鉄筋コンクリート構造物の検査のための非破壊試験法

鉄筋コンクリート構造物の、施工時および既設構造物の品質確認や内部探査を目的とした非破壊検査や微破壊検査の方法について、従来の手法の新たな展開や、新しい測定機器を用いた開発研究、あるいはアイデアを募集します。下記の各種非破壊検査に関する実験的検討や理論解析、シミュレーション、さらに適用事例などです。

- (1) 超音波法、弾性波法、レーダ法
- (2) 反発度法、打音法、ボス供試体法
- (3) 小径コア法、透気・透水性による品質評価
- (4) AE法、赤外線センサー法
- (5) 鉄筋探査、電磁誘導法、X線、自然電極電位法
- (6) 単位水量、水セメント比推定他
- (7) その他

### 2. 一般セッション

- 1) 放射線探傷試験、2) 超音波探傷試験、3) 表面探傷試験 4) 応力・ひずみ試験、5) 赤外線サーモグラフィ試験
  - 6) AE、7) 音響試験、8) 電位差試験、9) その他
- などに関する調査、研究、開発に関する技術報告。

### 3. 製品紹介セッション

技術開発の要素を含んだ製品紹介の発表とする。当日、発表の補足として、カタログ、パソコン程度の展示を可能(1800×50の机1本)とする。(講演申込用紙に技術要素を明確に記入する。また、展示希望の有無を記入する)

## 【申込方法】

講演申込用紙(別紙)に講演題目、発表者氏名および所属、登壇者氏名、連絡先、講演区分および講演要旨(160字以上250字以下)などの必要事項を記入の上、下記あて送付又はE-mailにてお申し込み下さい。申込書受領後、受領確認のご連絡を差し上げます。受領確認の通知が届かない場合は、ご連絡下さるよ

うお願いします。

【講演申込期限】 平成20年7月4日(金)

## 【講演申込み先】

〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67 MBR99 4階

(社) 日本非破壊検査協会 学術部学術課

TEL 03-5821-5105 FAX 03-3863-6524

E-mail: [taikai@jsndi.or.jp](mailto:taikai@jsndi.or.jp)

## 【発表採択審査】

講演申込みを頂いたものは、採択審査を行います。講演要旨は採択審査に使用されますので、講演の内容を簡素かつ的確に表して下さい。審査結果は、申込締切日の後、30日以内に書面で通知いたします。採択以後の講演題目の変更は軽微な場合を除き、原則として認められません。

## 【講演】

- 1) 講演の言語は日本語又は英語とします。  
英語による講演発表(講演原稿・講演発表共に英語)を希望の方は必ず英文講演申込みをして下さい。
- 2) 登壇者の条件  
当協会の正会員又は学生会員および当協会と友好協定を締結している機関の会員に限る。(詳細は事務局へお問合せ下さい)
- 3) 講演時間  
討論時間5分を含む20分(予定)とします。
- 4) 講演証明の交付  
当初申し込みされた登壇者が講演された場合には、当協会の講演証明書を交付いたします。講演当日の登壇者が既登録者と異なる場合には、講演証明の交付はいたしません。

## 【参加登録料】

	事前(10/3迄)	10/4～10/24・当日
会 員	5,000	8,000
一 般	11,000	14,000
学生会員	1,000	2,000
学生一般	4,000	6,000
懇 親 会	5,000	6,000

\*10月24日以後の申込みは当日会場受付にてお願いします。  
なお、会員の方で当日参加登録される場合は、当協会発行の会員証をお待ち下さるようお願いいたします。

\*会員価格の対象者は、参加者本人が正会員で登録されている方です。(会員証に氏名が記載されている本人のみです)

## 【講演前刷原稿の提出】

- 1) 執筆要領は採択通知発送時に同封します。
- 2) 本会所定のサイズ用紙(図、写真、表を含む)を用いて、一般セッションおよび製品紹介セッションでは2頁以内オーガナイズドセッションに関する講演は4頁以内

【前刷原稿提出期限】 平成20年9月5日(金)

## 【新進賞贈呈】

本大会において講演発表された若手の会員の中から、以下の条件にて優秀な研究発表者(登壇者)を選び、後日(社)日本非破壊検査協会新進賞を贈呈いたします。

- 1) 当協会の正会員(個人会員、団体会員)または学生会員であり、大会期日以内に満30歳以下であること。
- 2) 上記の条件に該当する発表者は講演申込書の新進賞該当欄に必要事項を記入しておくこと。記入がない場合は審査対象外となります。
- 3) 授賞対象者が非会員であった場合は後日、会員になる事を条件とします。
- 4) 既受賞者は対象外(当協会学術関連の他賞を含む)とします。